

- | | |
|---|---|
| 3. パンデミックワクチンの開発を推奨し、生産に備える。 | 4. パンデミックワクチンの生産と配備準備を促進する。 |
| 4. もしもそれが適切であり、可能であるなら、パンデミックワクチンを疾病の焦点（感染が最も深刻な地域）へ配備する。 | 5. パンデミックワクチンの使用の初期経験を、（もし臨床試験用ロットが入手可能ならば）実践で得る。 |

WHO活動	国家活動
--------------	-------------

公衆衛生的介入	症例が発生している国
----------------	-------------------

1. 感染が発生している国々と感染が起っていない国々に対して、それぞれに適切な、あるいは適切でない対策を繰り返し指摘する（別添 I）。
2. 感染が発生した国々に対して、国家および国際計画へ反映させるために、強化サーベイランスと封じ込め対策の導入状況を報告し、それら対策の有効性の評価へ協力し、適切な情報を加盟国すべてへ伝達するように要請する。
3. 適切な国際機関および組織、また運輸、交通関連企業が、国際輸送手段を利用中の渡航者に対する標準対策を導入し、新しいフェーズと整合性を保つことを推奨する。
4. 国境などにおける、追加の封じ込め対策を勧奨する必要性を検討する。

抗ウイルス剤

1. フェーズ3と同様。
2. もしも適切であるなら、症例の密接な接触者への対象を絞った抗ウイルス剤の予防投与の支援に関して、国家当局と協力する。

ワクチン

1. 最新のワクチン用のプロトタイプ株

1. 危機管理計画の立案時に提示された適切な介入対策を導入し、WHOにより提供されたあらゆる新指針を検討する。
2. WHOと協同し、これらの対策の有効性を評価する。
3. 症例の早期治療に抗ウイルス剤を使用し、リスク評価とヒトにおける疾患重篤性のに基づき、症例の密接な接触者に対する抗ウイルス剤の予防投薬を考慮する。
4. 集団発生への封じ込めを図る目的で用いる予防投薬の、予測される効果と実現性を評価する。対象とする集団を特定する。もしもこの対策に同意が得られたならば、緊急対策として導入する。その効果を評価する。
5. もし入手できるならば、プロトタイプのパンデミックワクチンの配備を考慮する。

症例が発生していない国

1. 迅速な抗ウイルス剤戦略の導入を促進するために、必要になれば既存の抗ウイルス剤の在庫を、地区／地域レベルへの配備の需要を評価する。
2. プロトタイプワクチンの開発あるいは増産を検討する。

を作成する。

2. 臨床試験の計画を調整する。
3. もし妥当ならば、国家当局と協力し、職業上のあるいは他の感染リスクがある人々に対し、ワクチン接種を行う。
4. 季節性流行のインフルエンザに対するワクチンと、入手可能なら、パンデミックワクチンの最適な利用方法に関する指針を更新する。

パンデミックアラート期, フェーズ 4 - 医療システムの対応

WHOの目的	国家の目的
1. さらに症例が発生した場合に、国家当局が医療施設の許容力を最大限に利用する努力を推進する。	1. 院内感染伝播を防止する。
2. 臨床的な優先順位付け、および治療のための手引きを提供する。	2. バイオセーフティを遵守する。
3. 地域の一次および二次医療機関における、適切な感染制御とバイオセーフティ（生物学的安全）手法を強化する。	3. 感染が発生している国において（医療関連の）対応能力が実際にあり、かつ最大限に使用されていることを確認する。

WHO活動	国家活動
1. 他の国家機関と協同で国際的な対応を実施する。	感染が発生している国
2. （長期療養型施設も含めた）医療施設における、臨床的管理および感染制御の指針を再評価する。	1. 地域の医療機関に対して、有症状患者においてインフルエンザ感染を考慮し、公衆衛生当局に所見を報告するように、というメッセージを更新し再徹底する。
3. 実験室内におけるバイオセーフティ指針の再検討を行う。	2. 症例探知、管理（抗ウイルス剤やその他に必要とされる薬剤）、感染制御、サーベイランスのための、症例定義、手順、アルゴリズム（流れ図）を、必要に応じて最新のものにする。
4. 各国家機構の下において、医療従事者の動員計画を含め、より進行したパンデミックフェーズに備えることを推奨する。	
5. 推奨される指針や手順書に対する、	

科学的根拠を増すような臨床研究の、実現調整と援助を行う。

3. インフルエンザの患者で医療機関が過重負荷になることへの対応として、危機管理計画を発動させ、症例の隔離や管理の代替的方策を明らかにしておく。
4. 医療機関やその他すべての主要な活動拠点でのスタッフ不足に対し、サージキャパシティ（予備能力）対策と危機管理計画を実行に移す。
5. 感染制御の手法と再強調し、個人防護具の備蓄を支給する。

感染が起こっていない国

1. 手配されているパンデミック危機管理計画を発動させる。

パンデミックアラート期, フェーズ 4 – コミュニケーション

WHOの目的	国家の目的
1. 医療保健当局、他の国際組織や関係組織と、何が分かっており、何が分かっていないかを含めた、適切な情報を確実に共有する。	1. 医療保健当局、他の関連政府省庁、他の関係機関と、何が分かっており、何が分かっていないかを含めた、適切な情報を確実に共有する。
2. 予測されるパンデミックの迅速な拡大と、取り得る危機管理対策に対し、一般の人々および関係国家、機関を備える。	2. 予測されるパンデミックの迅速な拡大と、取り得る危機管理対策に対し、一般国民および関係諸機関を備える。

WHO活動	国家活動
1. 国家および国際当局、他の関係機関および組織、一般の人々に対し、世界の疫学的状況と疾病特性に関しての最新情報を提供する。	感染が発生している国
2. 関係国家、組織と、一貫性のある情報の提供を推進する。	1. ヒト-ヒト感染伝播の防止についての重要情報を再び周知徹底する。
3. 全般的な健康教育（訳注：健康増進と感染予防対策）に関する資料の難	2. 国民に対し、あらゆる面からの集団発生対応と次にとる可能性がある対策について、論理的根拠を説明し、最新の情報を提供する。
	3. 個人感染防御の手法を提供する。

形を提供する。

4. 推奨対策の有効性に関する情報を、
確実に定期的に更新する。

すべての国々

1. 国家当局、他の関係機関、組織、一般国民に対し、国内および国際的な疫学的状況、疾病特性のうちすでに分かっていることの、最新情報を提供する。
 2. 緊急時のコミュニケーション（情報共有）計画を発動する。
 3. 関係諸機関、組織とともに、コミュニケーションする情報を最新のものに更新する。
 4. 国家および地域的仕様の雛形などの、全般的な健康教育（訳注：健康増進と感染予防対策）資料を開発する。
 5. 地域社会、医療機関、長期療養型施設における感染制御対策を再強調する。
-

パンデミックアラート期, フェーズ5 – 包括的目標

可能であるならパンデミックを回避し、パンデミック対応策を実施する時間を稼ぐために、
 新型コロナウイルスの封じ込める、あるいは、拡散を遅らせるための努力を最大限行う

パンデミックアラート期, フェーズ5 – 計画と連携

WHOの目的	国家の目的
1. パンデミックを遅延、あるいは可能な場合は回避するための、最大限の国際的努力を調整する。	1. パンデミックを遅延、あるいは可能な場合は回避するための、最大限の努力の確保と調整する。

WHO活動	国家活動
1. 初期の感染多発地域における疾病負担を低下させるための国際的な介入を調整し、それによって感染拡大を封じ込める、もしくは遅延させる。 2. 実施中の介入対策の評価を調整する。 3. 内部組織や人員配備のサージキャパシティ（予備能力）を含む、切迫したパンデミックに対する準備を完了させる。 4. 資源が乏しい国々の必要としているものを特定し、国際的支援を促進する。 5. WHO危機管理計画を発動する。	感染が起こっている国 1. 必要に応じて、介入を促進するために感染がひろがる地域への特別な状態の指定（たとえば、緊急事態など）を行う。 2. 実施中の介入対策の評価を支援する。 3. 指揮命令系統内で、内部組織における調整と人員配備のサージキャパシティ（予備能力）を含む、切迫したパンデミックに対する準備を完了させる。 4. 疾病負担を低下させ、感染拡大を封じ込める、もしくは遅延させるための努力と資源を調整し、最大限投入する。

パンデミックアラート期, フェーズ5 – 状況監視と評価

WHOの目的	国家の目的
1. パンデミックリスクと疾病の広がり を決定する。	1. パンデミックリスクを決定し、他の国 や地域への拡大を防ぎ、もし起こった 場合には直ちに特定する。
2. 感染と感染源である可能性があるもの の疫学的、ウイルス学的、臨床的 特徴の記述を最新のものに更新し、 サーベイランスおよび感染制御対策	2. パンデミック対策に必要な公衆衛生 資源を決定し、その状況を監視する。

に必要なこの情報を配布する。

3. 保健医療機構の需要を国が監視するための指針を提供する。

WHO活動

1. 関係各位と協同で、ヒト-ヒトの感染性の強さを評価するための調整を行う。
2. まだ感染が発生していない国で、可能な限り最大限まで疾患サーベイランスの強化を推進する。
3. ヒトの感染の広がりの確認と疫学的状況の評価に関して、感染の発生した加盟国を可能な限り支援する。
4. もし必要であれば、症例定義と指針を見直し修正する。
5. 適切な方法で、拡大しつつある感染範囲やその他の疫学的所見に関して、国家当局が報告することを促進する。
6. パンデミックアラート時期フェーズ4で実行している状況の監視と評価活動を、最大限まで強化促進する。
7. 感染の発生した国において、保健医療需要と施設の監視を推進する。
8. 感染が発生した地域、リスク群、保健医療資源の需要、影響/被害など、最初のパンデミック（流行）波の今後の傾向を予測する。

国家活動

感染が発生している国

1. パンデミックアラート期フェーズ2（訳注：フェーズ4のことと思われる）で実行した活動を、最大限まで拡大し、調整する。
2. 国際的な公衆衛生危機（PHEIC）として、改正国際保健規則（IHR）などの適切な方法を介して、拡大しつつある感染範囲を報告する。
3. 医療供給、医薬品、社会基盤設備、ワクチン、病院の収容力、人的資源など、基本的資源の継続的な監視を行う。
4. 電話や質問票などを用いた調査を行い、呼吸器疾患の強化サーベイランスを実施する。
5. 感染拡大と感染制御対策の両方から想定される影響（効果および被害）を予測する。
6. 必要に応じて再調整をするために、現時点までの封じ込め策の効果を評価する。国際社会と情報を共有することで、国家および国際的な指針や提言の更新を図る。
7. 抗ウイルス剤耐性の動向を監視する。

感染が起こっていない国

1. 最大限までサーベイランスを強化する。

パンデミックアラート期, フェーズ 5 – 予防対策と封じ込め

WHOの目的	国家の目的
<ol style="list-style-type: none"> 1. 集団発生を封じ込める、あるいは制御するための、世界的資源を動員し、集中配備する。 2. 罹患と死亡を抑えるための努力の協調を図る。 3. 感染制御対策の効果を評価する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ヒト-ヒトのウイルス感染伝播を封じ込める、あるいは遅延させ、パンデミックの開始を遅らせるために、最大限の努力をする。 2. 現状のヒトの感染に伴う罹患と死亡を抑える。 3. パンデミック期における、抗ウイルス剤使用の可能性について評価する。 4. パンデミックワクチンの大規模生産と許認可の準備を支援し、供給ワクチンが利用可能となり次第配備できるようあらかじめ準備する。 5. パンデミックワクチンの使用の初期経験を、(もし臨床試験用ロットが入手可能ならば) 実践で得る。

WHO活動	国家活動
<p>公衆衛生的介入</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フェーズ4と同様。 2. ヒト症例のケアを提供する医療施設への感染制御用資材の供給に関して、特にそれが国際備蓄からの供給の場合には、国家当局と最大限に協力する。 <p>抗ウイルス剤</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フェーズ4と同様。 2. 特に世界備蓄が使われた場合には、最大限に国家当局と協力し、対象を絞った症例の密接な接触者に対する抗ウイルス剤の予防投与の実施と効果の評価を行う。 <p>ワクチン</p>	<p>症例が発生している国</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 危機管理計画の立案時に提示された適切な介入対策と、WHOにより提供された新指針を導入する。 2. 症例の早期治療に抗ウイルス剤を使用することを(再)考慮する。 3. 集団発生の封じ込めを図る目的で用いる予防投薬の、予測される効果と実現性を(再)評価する。もしもこの対策に同意が得られたならば、緊急対策として導入する。その効果を評価する。 4. もし入手できるならば、プロトタイプのパンデミックワクチンの配備を考慮する。 <p>症例の発生していない国</p>

-
1. フェーズ2（訳注：フェーズ4と思われる）において実施されていない場合には、臨床試験を調整するなど、プロトタイプワクチンの開発を推奨する。
 2. 継続的情報交換をワクチン製造業者と確立し、パンデミックワクチン製造を全面操業する準備を行う。
 3. もしパンデミックワクチンが入手可能ならば、感染が発生している国の人々を含む、対象を絞ったワクチンキャンペーンの準備と実施に関する指針を、国家当局に提供する。
 1. 迅速な抗ウイルス剤戦略の導入を促進するために、必要になれば既存の抗ウイルス剤の在庫について、地区／地域レベルへの配備の需要を再評価する。
 2. 症例が発生している国での使用結果および教訓を考慮し、（妥当であれば）抗ウイルス剤戦略を改定する。
 3. もし既に、製造業者との合意が得られているならば、季節性流行のインフルエンザに対するワクチンの製造を中止し、パンデミックワクチンの全面的製造を開始する。
 4. パンデミックワクチンが利用可能になることに備え、ワクチン流通の計画を立案し、教育、法的問題など、ワクチンの大規模接種キャンペーンの準備を促進する。
 5. 妥当ならば、ワクチン接種対象者の優先順位一覧を調整する。

パンデミックワクチンがすでに開発されている場合

1. （すべての国において）パンデミックワクチンの迅速な許認可と使用のための、緊急手順を発動する。
 2. 現在感染が広がっている地域内に感染を封じ込めることを目的に、全国的介入対策のためのワクチン配備を考慮する。
 3. パンデミック期に示すような、パンデミックワクチン戦略の導入を考慮する。
-

パンデミックアラート期, フェーズ 5 - 医療システムの対応

WHOの目的	国家の目的
<ol style="list-style-type: none"> さらに症例が発生した場合、臨床的な優先順位付け、治療、感染制御対策のための手引きを提供することを含め、国家当局が医療施設の許容量を最大限に利用する努力を推進する。 バイオセーフティ（生物学的安全）および保安上の問題も含めた、検体の適切な取り扱いの手引きを提供する。 	<ol style="list-style-type: none"> 医療機関が対応能力を高め、トリアージ（優先順位付け）と治療の優先度を変更する準備が出来ていること、およびこれらの行動がその国で患者が発生した際に直ちに実行できることを確認する。 院内感染伝播を防止し、バイオセーフティを遵守する。

WHO活動	国家活動
<ol style="list-style-type: none"> その他の国際機関と協同し、国際的な対応を行う。 症例の認識、診断、報告に際し、国家当局が臨床医を援助するための手引きを提供する。 国家当局が乏しい資源を最大限利用するための手引き（トリアージ、修正した臨床ガイドライン、修正した院内感染ガイドラインなど）を提供する。 代替的ケアや、インフルエンザ以外の保健医療ケアを提供する施設の保護のための、最新の事例を各国に提供する。 	<p>感染が発生した国</p> <ol style="list-style-type: none"> 公衆衛生当局以外の緊急対応関連部局と協同しつつ、患者が発生している地域の保健医療サービスを完全稼働させ、緊急危機管理計画を完全実施する。 保健医療機関の効率的使用のための、トリアージの調整およびその他の緊急措置を講じる。 医療従事者の配備のための緊急計画を完全実施する。 検疫における人員の、健康その他の必要事項に留意していることを確認する。 予想される必要性および危機管理計画に基づいて、人的および物的資源の追加や異なる医療サービス提供の方法に関して調整する。 死体管理の手法を実行する。 職業的曝露に対する抗ウイルス剤（投与）についての、施策や方針の変更（予防投与から初期治療投薬へ）が有り得る事に対し、医療従事者による準備を

行う。

感染が発生していない国

1. 医療システムの緊急調整委員会を（国、地域、地方およびその他のレベルで）立ち上げる。
2. 公的および民間の医療機関に対し、症例探知、管理、感染制御、サーベイランスの助けとなるような、最新の症例定義、手順、アルゴリズムを提供する。
3. 迅速な報告と登録を奨励する目的で、患者や医療機関に対し薬剤や医療を無料で（ないしは医療保険で補償し）提供する方法を検討する。
4. 患者に対する感染制御を実施する能力を評価し、WHO 指針に沿った感染対策を実施する。
5. 国、地方、地域のすべてのレベルの医療システムに関連する危機管理計画を、特にサージキャパシティ（予備能力）の調整に注意して再検討する。
6. 意志決定手順と命令系統、およびその他のパンデミックにおける実働時の調整が、確実に機能していることを検証する。
7. 症例やそのクラスターを検知／同定できるように医療従事者を訓練する。

パンデミックアラート期, フェーズ 5 – コミュニケーション

WHOの目的	国家の目的
1. 予測されるパンデミックの迅速な拡大、追加の危機管理対策、日常生活の妨げに対し、国家当局、他の関係国家、機関、一般の人々を備える。	1. 予測されるパンデミックの迅速な拡大、追加の危機管理対策、日常生活の妨げに対し、一般の人々と他の関係機関、組織を備える。
2. 何が分かっており、何が分かっていないかを含めた、適切な情報を、医	2. 何が分かっており、何が分かっていないかを含めた、適切な情報を、医療保

療保健当局、他の関係国家、機関、一般の人々と確実に共有する。

健当局、他の関係政府省庁、その他の機関、組織と確実に共有する。

WHO活動

1. 国家当局、他の関係機関および利害関係組織、一般の人々に対し、世界状況、傾向、疫学的特徴、推奨対策に関しての最新情報を提供する。
2. 関係国家、組織と、一貫性のある情報の提供を推進する。
3. 制限の有無に関わらず、推奨対策を遵守することの重要性と、パンデミック中に改定あるいは導入するかもしれない対策について説明をする。

国家活動

1. 重要な伝達したい情報を修正する。一般国民が納得できる期待を盛り込む。予測される不自由さにもかかわらず、公衆衛生対策を遵守する必要性を強調する。
2. 切迫したパンデミックを予期し、コミュニケーション戦略と機構を練り直す最後の機会（window of opportunity）を有効に使う。
3. 保健医療サービスの優先順位付け、渡航制限、基本物資の不足など、パンデミック中に改定あるいは導入する可能性がある対策について、国民に対し周知する。

パンデミック期

- 国内活動の程度は、国内で症例が発生しているかどうか大きく依存する。徐々にすべての国々で症例が見られるようになることは、先ず避けられない。
- 感染が発生している国々は、下記の提言に従うべきである。感染が起こっていない国々は、特に感染が広がっている国と旅行や貿易の上で非常に密接な結びつきがある場合には、これらの提言を迅速に導入できるよう準備をする必要がある。

パンデミック期, フェーズ6 – 包括的目標 パンデミックの影響(被害)を最小限に抑える

パンデミック期, フェーズ6 – 計画と連携

WHOの目的	国家の目的
1. 罹患と死亡を最小限に抑え、医療システムの有効性を維持し、社会的混乱を最小化し、パンデミックによる経済的打撃を最小限に留める国際的な指導力と相互調整を提供する。	1. 死亡と罹患を最小限に抑え、医療システムの有効性を維持し、社会的混乱を最小化し、パンデミックによる経済的打撃を最小限に留める様な、多部門にまたがる資源への指導力と相互調整を提供する。
2. (もし利用できるのであれば) ワクチンや他の薬剤を含む、有限の資源の合理的な入手を推奨する。	2. 薬剤や(もし利用できるのであれば) ワクチンを含む、有限の国内資源の合理的な入手を確認する。
3. 特定の対応や介入の効果の評価を支援する。	3. 特定の対応や介入の効果を評価する。
4. 透明性があり信頼できる活動への責任のある(政策的)取り組み方(コミットメント)を通して、すべての政府機関、他の組織、一般の人々の間での、信頼の確立と維持を図る。	4. 透明性があり信頼できる活動への責任のある(政策的)取り組み(コミットメント)を通して、すべての政府機関、他の組織、一般の人々の間での、信頼の確立と維持を図る。
5. 対応戦略を改善し、将来の計画に盛り込むために、進行中のパンデミックへの対応から教訓を引き出す。	5. 対応戦略を改善し、将来の計画に盛り込むために、進行中のパンデミックへの対応から教訓を引き出す。

WHO活動

1. WHOインフルエンザパンデミック情報調整センターを設置する。
2. 介入対策を調整するために、医療保健部門内外の国際および政府機関と連携する。
3. 作成中の指針作成の調整を行う。
4. 介入対策の実施と評価、およびその影響の評価のための指針を、各国当局者に提供する。
5. 深刻な被害を受けた国々における需要を特定し、必要となるだろう資源や他の支援の予測を推進する。
6. 将来的な需要見通し同様に、現在の対応からの教訓についての合意形成を促進する。

国家活動

まだ感染が起こっていない国

1. ひとつあるいは複数の、危機対応委員会を（もしまだ実践されていなければ）稼動し、および緊急対応に関する国家指揮と管理を発動する。
2. 公式の指針や勧告の最終調整を行う。
3. すべての部門の地方当局に、提唱された介入対策の実施と評価に関する指針を提供する。

感染が発生している国

1. 協同対応や特定の介入対策の実施を含む、各国のパンデミック計画にある関連対策事項をすべて実行する。
2. 現在および、これまでに累積された国家的な影響（被害）を評価し公表する。
3. 緊急時（非常事態）権限の適用を考慮する。

鎮静化時（パンデミックの終息もしくは流行波と流行波の間）

1. 続く流行波の間に必要となる追加資源と支援を特定する。
2. 緊急時の指令管理下の活動や非常事態の終了を宣言する。
3. スタッフの交替性の休憩や疲労回復などを含む、基盤サービスの再構築を支援する。
4. 経験に基づき、国家計画を再検討する。
5. 精神的影響（傷害）を明らかにする。
6. 一般国民を含むすべての利害関係者と必須基盤サービスのスタッフに対し、疾患制圧の闘いへの協力について謝意を表す

7. 今も感染が拡大し続けている残りの国々に対し、支援を提供することを検討する。

パンデミック期、フェーズ6 -状況監視と評価

WHOの目的	国家の目的
1. 今後の経緯を予測し、限りある資源の利用を最適化するため、パンデミックの疫学的、ウイルス学的、臨床的特徴、経過や影響（被害）を、世界規模で監視する。	1. 今後の経緯を予測し、限りある資源の利用を最適化するため、パンデミックの疫学的、ウイルス学的、臨床的特徴、経過や影響（被害）を、国家規模で監視する。
2. 将来の対策の方向性を定めるために、これまでに行った介入対策の効果を評価する。	2. 将来の対策の方向性を定めるために、これまでに行った介入対策の効果を評価する。

WHO活動	国家活動
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地球規模のウイルス株サーベイランスを調整する。 2. 疾患の拡大を監視し、症例定義を修正する。 3. 抗ウイルス剤耐性を含め、感染の疫学的、臨床的、ウイルス学的特徴における、起こる可能性のある変化の監視を調整する。 4. 罹病率、死亡率などの、世界規模での影響の大きさの評価を調整、促進する。 5. 推定された国家レベルでの影響（被害）の報告を支援し、世界的拡大や国家レベルの発生動向などの、世界的な状況監視を促進する。 6. 新たに感染が発生した地域、リスク群、保健医療資源など、パンデミックの第2波の予測を行う準備を奨励する。 7. 教訓を再検討し、各国のためのサー 	<p>まだ感染が起こっていない国</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フェーズ5の感染が起こっていない国の対応として示した、強化サーベイランスを継続する。 2. ワクチン、抗ウイルス剤の入手可能性、最適な対処法に関する提言など、世界情勢を監視する。 3. 他の地域で使用されたワクチン接種や抗ウイルス剤使用計画の効果（安全性、有効性、抗ウイルス剤耐性）を推定する。 <p>感染が発生している国</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染の侵入地点あるいは最初の確認地点からの、地理的な拡大状況を監視する。 2. 強化サーベイランスや症例管理データベースを使用し、発端者や接触者を特定し、初期の地理的な感染拡大を追跡する。

バイランス指針および資料や対策を修正する。

3. 疫学的特徴、臨床所見、ウイルス学的特徴における、起こり得る変化を監視する。
4. 国家的影響（罹病率、死亡率、職場欠席状況、感染発生地域、感染を受けたリスク群、医療従事者の供給状況、社会的基盤業務従事者の供給状況、保健医療資材の供給状況、ベッド占拠率／空きベッドの状況、入院要求の圧力、代替医療施設の使用状況、死体安置施設の収容力など）の監視と評価を行う。
5. 緊急時の埋葬手順、社会的基盤サービスを維持するための法的拘束力の使用などの、緊急時対策の必要性を評価する。
6. もし十分な資源があった場合は、今後の発生動向（パンデミックの経過）や経済的影響を予測する。
7. ワクチン、また抗ウイルス剤の効果や安全性、抗ウイルス剤耐性の出現を含めた治療と対策、医薬品を用いない介入対策などの、実施状況や影響の大きさを評価する。
8. 疾患の活動性が増加し、さらに広域拡大したため、ウイルス学的サーベイランスの縮小や、症例管理データベースの終了など、サーベイランス方法を改定し、ウイルス学的確認のない場合でも、臨床診断の確からしさが向上していることを反映した症例定義の修正を行う。罹病率や死亡率などのデータ収集を、集計データへ変更する。ウイルス抗原の小変異を検出するために十分な、ウイルス学的サーベイランスを維持する。

鎮静化時（パンデミックの終息もしくは流行波と流行波の間）

1. 今後再び流行波が起こった場合の資源ニーズを評価する。
2. 今後のパンデミック流行波の対する最も効果的なサーベイランスとコントロール策を特定する。
3. 適切な国際的な手順に従って現状を報告する。
4. 学んだことを見直す。
5. 次の流行波を早期に検出するための強化サーベイランスを再び実施する。
6. 経験、学んだことを、国際的な共同体と共有する。

パンデミック期, フェーズ 6 – 予行対策と封じ込め

WHOの目的	国家の目的
1. 感染が見られる国々における被害を緩和する。	1. 社会的混乱を低く抑え、公衆衛生対策を用いて拡散を封じ込める、あるいは遅らせる。
2. 推奨された対策の評価と更新を行う。	2. 入手できる薬剤(たとえば、ワクチンと抗ウイルス剤)の合理的利用を通じて、罹患と死亡を最小限に留める。
3. 薬剤(たとえば、ワクチンと抗ウイルス剤)の最大生産と合理的利用を推進する。	

WHO活動	国家活動
<p>公衆衛生的介入</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染が発生した国と、影響を受けていない国に対しての、適切および不適切な対策を繰り返し示す(別添1)。 2. 適切な国際機関や協会、そして運輸会社が、国際航行時に新しいフェーズに合致した渡航者への一般的対策を実施するよう提唱する。 3. 対策の評価と必要に応じて提言を更新することを調整し、促進する。 <p>抗ウイルス剤</p>	<p>できるだけ早く(疾病の活動期間に関係なく)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パンデミックワクチンの確保計画を実施し、ワクチンに関する提言を最新のものへ更新し、入手した新しいデータとWHOの推奨に基づき、用量と接種スケジュールを再評価し、配達方法の後方支援計画を作成する。 2. 入手出来次第、入手の可能性、資源が許す範囲で、パンデミックワクチン計画を実行する。安全性と有効性を評価

-
1. 抗ウイルス剤の感受性、効果、安全性についての評価罹病率、死亡率などの世界規模でのインパクトの評価を強調して行う。
 2. 入手可能な薬剤の適切な使用方法の指針を更新する。

ワクチン

1. パンデミックワクチンの構成を推奨し、更新する。
2. 緊急時パンデミックワクチン生産を奨励する。
3. ターゲットを絞ったワクチンキャンペーンを行う様に、国家当局に対し、最新版の指針を提供する。
4. どの株をワクチンに加えるべきかについて、特にもし、依然としてパンデミック株でないものが循環中であるならば、提言する。

する。供給状態を監視する。

まだ感染が発生していない国

1. 危機管理計画作成中に特定された適切な公衆衛生的介入を導入し、WHOの提供している指針も検討する。
2. 感染が発生した国々からの最新のデータ、臨床研究、薬剤耐性の科学的根拠、WHOの勧告の変更、入手の可能性や資源の保有状況に基づき、抗ウイルス剤の使用についての提言を再検討あるいは更新する。
3. 配備計画、供給状況の監視、安全性と効果の評価に寄与する準備を行う。

感染が発生した国

1. 危機管理計画作成中に特定された適切な公衆衛生的介入を導入し、WHOの提供している指針も検討する。
2. もし可能ならば、上記のような対策の有効性を評価する。
3. 臨床研究、薬剤耐性の科学的根拠、WHOの勧告の変更、入手の可能性に基づき、抗ウイルス剤の使用について再検討する。

鎮静化時（パンデミックの終息もしくは流行波と流行波の間）

1. 治療とパンデミック対策の有効性について再検討する。対策の指針、手順、アルゴリズム（流れ図）を更新する。
 2. 抗ウイルス剤の有効性、安全性、薬剤耐性のデータを評価する。必要に応じて、その（使用）指針を再検討あるいは更新する。第2波以降のパンデミック波に備えた供給の検討を行う。
 3. 現時点までのワクチン接種率、有効
-

性、安全性を評価する。必要に応じて、その（使用）指針を再検討あるいは更新する。まだワクチン接種を行っていない人々に対し、計画、優先順位、入手状況に従ってワクチン接種を開始する。季節性流行のインフルエンザに対するワクチンに、パンデミック株を組み込むことを検討する。

パンデミック期、フェーズ6 - 医療システムの対応

WHOの目的	国家の目的
1. 限られた資源で患者ケアを最大限に行なう方法に関する手引きを提供する。	1. 限られた資源で患者ケアを最大限に行う。
	2. パンデミックの全体的な影響（罹患と死亡）を低減する。
	3. 対応を最大限に持続させるために、医療システムにおける需要を管理する。

WHO活動	国家活動
	まだ感染が発生していない国
1. その他の国家機関とともに国際的な対応に関して協議する。	1. 医療機関の緊急協働調整と命令系統が完全に機能した状態を維持する。
2. インフルエンザおよび非インフルエンザ症例のトリアージ（優先順位付け）に関する指針やモデルとなるアルゴリズム（の最新版）を提供する。	2. 公的・民間の医療機関に対し、症例探知、（細菌感染疑い症例を治療するための抗菌薬の適切な使用を含む）管理、感染制御、サーベイランスを支援するための、症例定義、手順、アルゴリズム（流れ図）の最新版を、最新のWHO指針に合致するよう更新し続ける。
3. 自己管理の指針を更新する。	3. 症例およびそのクラスターの発生に対する医療従事者の警戒を維持する。
4. 免疫をもつ医療従事者の動員などを含めた、パンデミックのフェーズに応じた、各国の間の互助に関する調整を手助けする。	4. パンデミック活動の開始に関する迅速な報告と認知を奨励する目的で、患者や医療提供機関に対し、薬剤や医療
5. 臨床情報や効果、そして臨床診療の安全性を再検討するための、現存する臨床的ネットワークを活用する。知識のギャップや研究上の需要について助言する。	

を無料で（ないしは医療保険でカバーし）提供する方法を検討する。

5. 患者に対する感染制御の実行能力を維持し、最新のWHO指針に沿った感染対策を実施する。个人防护具の使用に関するスタッフの能力を維持する（訓練を実施する）。
6. 最小単位の健康当局に至るまでのレベルで、医療機関の対応に関連する計画の再検討を続ける。サージキャパシティ（予備能力）の準備を続ける。パンデミック対策の手配への、差し迫った切り替えに備える。

感染が発生した国

1. 国レベルや流行している地域レベルで、医療機関や必須サービスに対するパンデミックの危機管理計画を完全に実施する。医療機関の状態を監視する。必要に応じて優先順位付けのシステムを調整する。追加的労働力・ボランティアを配置する。スタッフの支援を確実にこなう。必要に応じて医療機関以外の施設における患者に対する医療上および非医療上の支援を提供する。医療従事者、犠牲者、地域社会への社会的、精神的援助を提供する。
2. 資源に余裕がある場合は、臨床治療の有効性や安全性に関する利用可能なデータを収集し、それらを患者が発生していない国やWHOと共有する。
3. 計画と利用可能度に応じて優先順位に従いワクチン活動を実施する。
4. 資源に余裕がある場合は、臨床治療の有効性に関する利用可能なデータを収集し、それらをWHOと共有する。

鎮静化時（パンデミックの終息もしくは流行波と流行波の間）

1. 過剰労働のスタッフが、休息し休養を取る機会を確実に与える。
2. 薬剤と物品を再備蓄する。必須物品を提供し更新する。
3. 次の流行波に備えた計画を見直し改訂する。
4. 必須サービスの再建の援助をする。
5. 症例定義、手順、アルゴリズム（問題解決の為の流れ図）の修正を行なう。
6. 計画、優先度、利用可能度に応じてワクチン計画を続ける。

パンデミック期, フェーズ 6 – コミュニケーション

WHOの目的	国家の目的
<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健医療当局、他の関係組織、一般の人々と適切な情報を共有する。 2. パンデミックに関して、信頼できる公式の国際的情報源として、また世界的な情報の中心（フォーカルポイント）としての役割を果たす。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. パンデミックに関する信頼できる、一貫性のある情報源として、定期的に更新する国の公式情報源やフォーカルポイントへの一般のアクセスを確保する。 2. 特定の主題について（例：旅行、社会的集会など）の、国民への助言を提供するための、公開かつ容易に入手できる情報共有システムを維持する。 3. 国家対応と危機対策への国民の支持と支援を獲得する。 4. パンデミックの進行状況について、保健医療当局、他の関係政府省庁、他の関係機関および組織の間での、迅速な情報共有を確実に行う。

WHO活動	国家活動
<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際的機関、国家当局、他の関連機関および組織、一般の人々に対し、定期的に状況を報告する。 	<p>まだ感染が発生していない国</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ニュースメディア（情報発信組織）、